

対人援助学会第17回大会のお知らせ

★ 2025 年 10 月は、大阪でリアルに対人援助学に浸ってみませんか！？

いつも対人援助学マガジンをお読み下さり、ありがとうございます。この記事は、対人援助学会 17 回大会についてのお知らせです。Web マガジンの読者の皆様、今回は思い切って大阪で対人援助学を巡って集まった仲間と、2 日間みっちり対人援助学に浸ってみませんか。

期日は **2025 年 10 月 11 日（土）・12 日（日）**、場所は**大阪キリスト教短期大学**です。

記念講演に理事会企画、公募ワークショップ、ポスター発表などの学会定番メニューに加え、マガジン編集長の団先生の「木陰の物語」の常設展示やマガジンの執筆者＆読者交流会なども計画しています。

2025 年秋の大阪で、対人援助学を巡ってまた新たな出会いと展開が生まれたらとても嬉しいです。皆さんのご参加、心よりお待ちしております！

（大会事務局）

◆プログラムは[こちら](#)から！

対人援助学会 第17回年次大会

対人援助する・されるを超えて
～地に足付けて、皆と生きる～

2025年10月11日～12日

会 場：大阪キリスト教短期大学（大阪市阿倍野区丸山通1丁目3-61）

1日目/10月11日（土）

10：00～ オプションツアー
「かわりゆく街のわからないもの、
あらわれるもの、かすかな思ひを、歩く」
案内：上田 假奈代さん

12：00～ 受付
ポスター掲示（会期中常設）
団士郎 木陰の物語 漫画展
（会期中常設）

13：00～ 開会式
13：15～ 理事会企画
「可視化する・されるを超えた
LGBTQ+当事者の支援を考える
～「私たちは、ここにいる」の声を集めて～」
登壇者：西田 彩さん / 梨谷 美帆さん
指定討論者：中村正さん
コーディネーター：荒木 晃子さん

14：55～ ポスターセッション I
15：50～ 企画ワークショップ I
17：20～ 対人援助学マガジン
執筆者＆読者 情報交換会！

2日目/10月12日（日）

9：30～ 記念講演
「援助？いえ、好奇心です」
～釜ヶ崎のこころ／釜ヶ崎芸術大学の 日々人生劇場～
お話し：上田 假奈代さん、聞き手：山口 洋典さん
司 会：村本 邦子さん

11：10～ ポスターセッション II
11：55～ 昼休憩
12：55～ 企画ワークショップ II
14：35～ 全体会

参加費
対人援助学会会員：2,000円
一般：3,000円
学生・院生（※社会人院生をのぞく）：500円
※社会人院生とは、正社員勤務のかたわら大学院に在籍する人を指します。学会員か一般区分での参加をお願いします。
※オプションツアー：2,000円
（当日現地にて現金払い）

今、様々な地域でいろんな背景を持つ人が「この地で、みんなと一緒に、幸せに生きていくために」と、積極的に活動をする者が多く見られます。この人々について考えることは、対人援助の専門職とされる人々に、今一度、「地に足付けて、皆と生きる」というあり方、生き方そのものを突き詰めるものになると考えます。

今回の会場付近は、あらゆる町が都市化により人々の距離を縮めさせていく中で、強く固く閉がり合う文化を保ってきた歴史があり、そこに新たな活動主体が誕生するという、不思議に不完な場所。この地で、様々な背景の人々の力に今一度着目する機会をもちませんか。

「援助？いえ、好奇心です。」
～釜ヶ崎のこころ／釜ヶ崎芸術大学の 日々人生劇場～
お話し：上田 假奈代さん
（NPO法人こえとこばとこころの部屋（こころ）代表理事／詩人／作家）
聞き手：山口 洋典さん（対人援助学会会員 / 立命館大学共通教育推進機構教授 / 社会心理学者）
司 会：村本 邦子さん（対人援助学会理事 / 立命館大学教授）
「援助する・される」という関係性を緩やかに寄り添い、「好奇心」を原動力に人と出会い直す実践とは――、「援助」ではなく、「共に在ること」のリアルに迫ります。

「可視化する・されるを超えた LGBTQ+当事者の支援を考える
～「私たちは、ここにいる」の声を集めて～」
登壇者：西田 彩さん（音楽家 大学講師 / GI学会 さんトラ ネット）
梨谷 美帆さん（臨床心理士 公認心理士 / NPO法人QWRIC）
指定討論者：中村正さん（対人援助学会理事 / 立命館大学）
コーディネーター：荒木 晃子さん（立命館大学人間科学研究所 / 内田クリニック）
援助してほしいから始まったのではなく、仲間が互いに支え合うことから始まった、LGBTQ+当事者による集。その最初の一歩を今ここで「援助」という言葉を、定めていきます。

「木陰の物語」団士郎 漫画展
家族を見つめ、家族を考える漫画展。読んでいて、様々な思いが胸にあふれます。今回は掛け軸作品を展示します。

実行委員会 企画
「対人援助学マガジン」執筆者＆読者 情報交換会！
本学会の特徴の一つである「対人援助学マガジン」大会1日目の終わりに、お茶を飲みながら、普段交流できない執筆者と読者でお話ししましょう。どんなものでも参加ください。

「かわりゆく街のわからないもの、あらわれるもの、
かすかな思ひを、歩く」
2日目の午前に記念講演をされる上田假奈代さんによる、こころと地とのあふれるツアー。人々の生活がくつきり上がった。この地の歴史と今のエネルギーを響かせるツアーです。
日時：10月11日午前10時 集合場所：こころハウスとカフェと道 釜ヶ崎芸術大学
※集合時、参加費2,000円を現金でご利用ください
※このツアーの申し込みは、大会申込とは別の申込Formとなっております。お気を付けてください。

ポスター・WS募集
ポスター発表（20程度）と企画ワークショップ（2～4）を募集します。
詳細は対人援助学会ホームページ「大会のご案内」をご参照ください。
ワークショップ応募締切日：2025年8月20日
ポスター応募締切日：2025年9月10日

申込みFormを入力の上、参加費を下記口座に入金ください。締切日は9月30日です。
（ゆうちょ銀行 〇九九（ゼロキューキュー）店
当座：0311452 名義：対人援助学会）
※お振込の際、必ず参加申込フォームに書かれた氏名をお願いいたします。
対人援助学会HP 第17回年次大会HP 申込みForm ツアー申込Form

**お申し込み
お問い合わせ**